

平成 23(2011)年度東北大学公共政策大学院 学生募集要項

公共政策大学院は、国家・地方・国際公務員を中心とした「政策プロフェッショナル」を養成する専門職大学院です。公共政策大学院の修了者には、「公共法政策修士（専門職）」の学位が授与されます。

1. 募集人員

30名

2. 出願資格

東北大学公共政策大学院の入学試験に出願できるのは、次のいずれかの該当者又は平成 23 年 3 月までの該当見込み者です。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (8) 大学院に「飛び入学」した者であって、当該者がその後に入学者本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) その他本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したもの

備考 1. 出願資格 (8) 又は (9) により出願しようとする者は、事前に入学者資格審査を行いますので、平成 22 年 8 月 6 日（金）までに法学研究科専門職大学院係へ申し出てください。

2. 「大学に 3 年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの（通称「飛び入学」）」に関する出願資格は、本年度は適用しません。

3. 選考方法

選考は、出願者身上書等の提出書類の内容並びに小論文及び口述試験の結果により総合して合格者を決定します。

ア. 小論文は、9月25日(土)9時00分～10時30分に行います。小論文の問題は、内政関係の政策課題、経済に関連する政策課題及び国際関係の政策課題の3分野から出題します。受験者は、その中から一つを受験時に選択して、小論文を作成します。

なお、外国人留学生には、小論文作成の際に語学辞典の持込みを認めます。冊数は制限しません。ただし、専門用語辞典の類は認めません。

イ. 口述試験は、原則として9月25日(土)または9月26日(日)に行います。口述試験の時間は、後日通知します。

注：受験者が多数となった場合、一部受験者については、その了解を得た上で、上記の試験日に加えて、これと近接した日程で試験を実施することがあります。その場合には、あらかじめ該当者にその旨を通知します。

ウ. 試験会場

東北大学公共政策大学院 (宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1)

4. 出願手続

出願書類は一括して所定の出願用封筒に入れ、必ず書留速達で郵送してください。

(1) 受付期間

平成22年8月30日(月)から9月3日(金)まで

【9月3日(金)当日の消印有効】(9月4日以降の消印の出願書類は受理しません。)

(2) 提出書類等

提出書類	摘要
① 入学願書及び履歴書	本研究科所定用紙
② 受験票及び写真票	本研究科所定用紙
③ 大学(学部)の成績証明書	注を参照してください。
④ 出願者身上書	本研究科所定用紙
⑤ 法科大学院適性試験(大学入試センター)、法科大学院統一適性試験(日弁連法務研究財団)、TOEFL、又はTOEICの成績を証するもの	提出は必須ではありません。左の試験を受験した者のうち、出願者身上書の所定の欄に各試験の成績を記入した者のみ提出してください。コピーを提出しても差しかえありません。
⑥ 卒業(見込)証明書又は学位授与(申請)証明書	出身大学(学部)長の発行する卒業(見込)証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の発行する学位授与申請(予定)証明書。注を参照してください。

⑦	入 学 検 定 料	<p>本研究科所定用紙 出願に先立ち、同封の「払込書」に必要事項を記入して、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口又は銀行の受付窓口で入学検定料 30,000 円の払込みをしてください。(払込手数料は志願者負担となります。) なお、ATM (現金自動預け払い機) の利用はできません。 また、払込後は、受付窓口から振替払込請求書兼受領証及び振替払込受付証明書を受け取り、必ずその場で日附印が押されていることを確認してください。 払込済みの振替払込受付証明書を入学願書に貼付してください。振替払込請求書兼受領証は、志願者が保管してください。 入学検定料が払い込まれていない場合又は払込済みの振替払込受付証明書を貼付されていない場合は、出願書類を受け付けませんので注意してください。 納付した入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。</p>
⑧	外国人登録原票記載事項証明書	<p>本邦に在留している外国人で入学を志望する者(在留期間が 90 日を超えない者を除く。)は、市区町村長が発行したものを提出してください。</p>
⑨	受験票送付用封筒	<p>本研究科所定の封筒に、出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入し、350 円切手を貼付したもの。</p>
⑩	あて名シール	<p>本研究科所定用紙に、出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入したもの。</p>

注：本学法学部を卒業した者及び本学法学部を平成 23 年 3 月卒業見込みの者は、③及び⑥の書類提出は不要です。

5. 合格者発表

平成 22 年 10 月 1 日 (金)

東北大学公共政策大学院ホームページ (<http://www.publicpolicy.law.tohoku.ac.jp/>) 上に掲示する (午前 11 時の予定) とともに、受験者全員に可否について通知します。

なお、合格者に対しては、合格通知書の送付とあわせて合格後の手続きについてお知らせします (入学手続：平成 23 年 3 月)。

6. 必要経費

(1) 入学料 282,000 円 (予定額)

(2) 授業料前期分 267,900 円 (年額 535,800 円) (予定額)

〔上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。〕

7. 個人情報の取扱いについて

(1) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。

(2) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

8. そ の 他

- (1) 出願書類の用紙を請求する場合は、返信用として自己の住所、氏名及び郵便番号を明記し、かつ、240 円分の切手を貼付した封筒（A4 用紙が入る角 2 形封筒）を同封して、郵便で請求してください。その他、試験について郵便で照会する場合は、所要の切手を貼付した返信用封筒を同封してください。
- (2) 出願手続後の書類記載事項の変更は認めません。
- (3) 出願のため提出した書類は返却しません。
- (4) 入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成 22 年 8 月 6 日（金）までに法学研究科専門職大学院係に相談してください。相談がない場合には、特別措置が認められないことがあります。

平成 22 年 7 月

郵便番号 980 - 8577

宮城県仙台市青葉区片平 2 丁目 1 - 1

東北大学大学院法学研究科専門職大学院係

電話 (022) 217 - 4945

<http://www.publicpolicy.law.tohoku.ac.jp/>
E-mail: contact@publicpolicy.law.tohoku.ac.jp

平成 23(2011)年度東北大学公共政策大学院
入学試験日程

出 願 受 付 期 間	平成 22 年 8 月 30 日(月)～ 9 月 3 日(金)
小 論 文 及 び 口 述 試 験	平成 22 年 9 月 25 日(土), 9 月 26 日(日)
合 格 者 発 表	平成 22 年 10 月 1 日(金)
入 学 手 続	平成 23 年 3 月